

大型消防車の電気装置のリコールについて

平成 19年6月19日

リコール届出番号 1902

平成19年6月18日、日産ディーゼル工業株式会社は下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- 消防車（はしご車）の電気装置において、電源回路の配索が不適切なため、エアコンを使用した際にハーネスコネクタに容量を超える過大な電流が流れることがあります。そのため、そのまま使用を続けると、当該コネクタが溶損し、電源回路が導通不良となり、最悪の場合、スピードメーターが作動しなくなるとともに、ABSが機能しなくなるおそれがあります。

2. 改善の内容

- 全車両、該当する電源回路の配索を変更するとともに、当該回路のハーネスコネクタ及びリレーを新品と交換します。

【改善箇所説明図】

3. 対象車両

- 日産ディーゼル工業株式会社が製作している大型消防車が対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数
FJ552LN	00101-FJ552L～00206-FJ552L 平成14年 2月18日～平成17年 3月28日	20
計1型式	製作期間の全体の範囲 平成14年2月18日～平成17年3月28日	合計20台

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。